



その「もうけ話」、本当に大丈夫？

安全そうに見えるけど実は・・・

スマホを使っていると、かんたんにお金をかせげるという情報を見かけたり、メッセージが届いたりすることがあります。こうした情報の中には、関わったらあとで困ることになる「危ないもうけ話」がまじっています。

➤ 危ないもうけ話の「よくある始まり」

危ないもうけ話は、安心できそうな言葉を使ってみなさんに近づいてきます。たとえば、こんな言い方です。

- ✓ 「これ、ほんとに安全だから」
- ✓ 「むずかしいことは何もないよ」
- ✓ 「大人に言う必要はないよ」
- ✓ 「あなただけに声をかけているんだ」



はじめは「楽しそう」「簡単そう」と思わせることが相手の目的です。

➤ こんな言葉が出たら「赤信号」

次のようなことを言われたら、その時点で赤信号です。すぐにメッセージをストップして関わらないようにしましょう。



- 「今すぐ決めて」「今日中に返事して」 → 考える時間を与えないため
- 「他の人には内緒にして」 → 内緒にするのは悪いことだから
- 「顔写真や動画を送って」 → 個人情報を使ってあとで脅すため
- 「このあと別のアプリで話そう」 → 他の大人から見えなくするため

➤ おかしいなと感じたら、すぐに相談！

「危ないもうけ話」は「楽しそう」「簡単そう」と思わせる言葉であなたに近づいてきます。「自分は大丈夫！」と思っている人でも、気づかないうちにまきこまれていくことがあります。今回紹介した言葉以外でも、あなたが少しでも「変だな」と思ったら、その場で一人で決めようとしないで、まずはおうちの人や学校の先生など身近な信頼できる大人に相談しましょう。

